

2024/4/15

東アジア資金部 ソウル室 +82-2-3782-5859

先週のマーケット動向(4月8日～4月12日)

為替、株式

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1,352.2	1,375.5	1,352.1	1,375.4	+22.6
JPY/KRW	8.9125	8.9906	8.9082	8.9760	+0.033
KOSPI	2,718.76	2,741.23	2,661.92	2,681.82	▲32.39

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場は上昇。週初 1,352.2 ウォンでオープン後、週半ばに韓国総選挙や米 CPI を控え 1,350 ウォン台で小動きが続いた。10 日の韓国総選挙では与党が惨敗。米 CPI は市場予想を上回る内容に米国の 6 月利下げ開始期待が後退。米金利が上昇推移する中でドル買い優勢となり、翌 11 日のドル/ウォンは 1,360 ウォン台まで上昇した。更に ECB 会合では 6 月利下げ開始が意識され、一段とドル高が進行。12 日も朝方からドル/ウォンは強含んだ。BOK 会合では 10 会合連続で政策金利の据え置きが決定されるも、足許のウォン安進行に対して特段強い警戒が示されなかったことで上値を試す展開に。1,375.5 ウォンまで年初来高値を更新し、前週末比+22.6 ウォンの 1,375.4 ウォンでクローズした。

今週の見通し

今週のドル/ウォンは底堅い推移の継続を予想。米利下げ開始時期後退との見方が広がったことや、中東情勢を巡る緊張拡大によりドルは堅調推移が継続しよう。ウォン安の進行により、当局による介入など意識されるものの、週末のBOK会合において具体的な言及は無く、ウォン相場は海外動向に振らされる展開が継続か。

予想レンジ

USD/KRW	JPY/KRW	USD/JPY
1360 ~ 1390	8.85 ~ 9.15	151.5 ~ 154.5

* USD/KRW chart (source: Bloomberg)



* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



今後の予定

- 15日(月) 米 4月 NY連銀製造業指数
日 2月 機械受注
米 3月 小売売上高
- 16日(火) 米 3月 鉱工業生産
米 3月 住宅着工件数
中 3月 小売売上高
中 3月 鉱工業生産
中 1Q GDP
- 17日(水) 欧 3月 CPI 確報値
日 3月 貿易統計
- 18日(木) 米 4月 失業保険新規申請者数
米 3月 中古住宅販売件数
- 19日(金) 日 3月 CPI

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。